

流刑人のうた

詞曲 ロシア民謡
訳詞 つくばひでお

□□□

1

いまシベリアの空やけて

朝もや森を包む

宿場の庭に 鎖の音

聞こえ 囚われ人 出(い)ず

2

やがて「歩め」の声聞こえ

痛まし囚われ人

歩み始めぬ 日暮れるまで

あわれ 鞭おと響く

3

かのシベリアの物語

今は影も消え失せ

街は栄え 力は満ち

歌は よろこび溢れる

流刑人のうた

詞曲 ロシア民謡
訳詞 つくばひでお

1

□□■

いまシベリアの空やけて

朝もや森を包む

宿場の庭に 鎖の音

聞こえ 囚われ人

出(い)ず

流刑人のうた

詞曲 ロシア民謡
訳詞 つくばひでお

2



やがて「歩め」の
声聞こえ
痛まし囚われ人
歩み始めぬ
日暮るるまで
あわれ 鞭おと響く

流刑人のうた

詞曲 ロシア民謡
訳詞 つくばひでお

3

■ ■ ■
かのシベリアの物語
今は影も 消え失せ
街は栄え 力は満ち
歌は よろこび溢れる